

# NAGANO-KEN CLUB

<http://www4.ocn.ne.jp/~jia-naga/>

jia-naga@jeans.ocn.ne.jp

JIA 長野県クラブ



Vol.71  
2006  
09.01

## 「炭焼き」

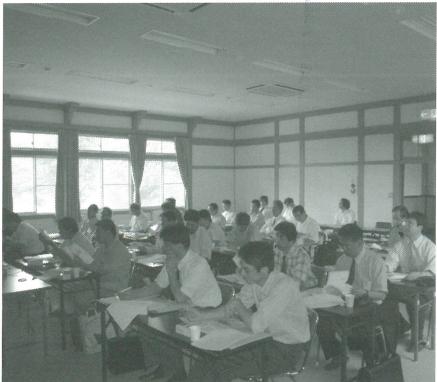
JIA長野県クラブ幹事 中澤 栄二

高橋元会長から西沢新会長へ体制も替わり、私も幹事を仰せ付かり7月22日茜宿にて、幹事会+技術交流会+本音で語る会+納涼会に出席させて頂きました。

2年ぶりの出席でしたが周りの顔は輝いていました。姉歯事件の後遺症も感じさせず、仕事に人生に燃えている顔で会場は埋まっていました、初めての方も沢山おられ自分は若手グループと思っていましたが、見た目は大悪おじさん、気持ちだけ来年成人式と温度差を感じる会でした。納涼会の二次会は丑の刻まで頑張ったチョイ悪おじさんも居られたと聞き、またまた打ちのめされてしまいました。

他の会員の仕事はすばらしく感じ、自分は何をしているのか、考えてしまうこのごろです。浅はかにも炭焼きに転職したいと、会う人に話していましたが、炭焼きも調べ始めると奥が深くとても私には出来そうもありません。建築がまともにできなくて、炭焼きが出来るかと天の声が聞こえそうです。

以下は埼玉県小川町で炭を焼いているケイタの炭焼きのHPより



勉強会(7/22)



本音で語ろう会(7/22)



技術交流会(7/22)

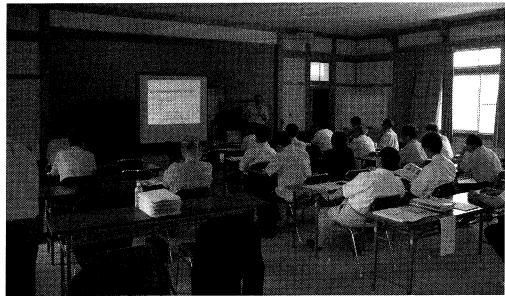
『炭の種類一消し方、正確には炭化の終了の仕方で大きくは黒炭と白炭に分けられます。黒炭は窯を密閉して終了し、白炭は窯からかき出して、灰をかけて終えます。黒炭は火力があって、火付きがいいが、火持ちが劣ります。この逆で火持ちがいいのが白炭です。ただ焼き方によって、黒炭でも白炭に近い物もあれば、白炭でも黒炭に近い物もある。／黒炭の横綱は茶の湯炭、白炭は備長炭です。／黒炭で太さにして、原木の約7割になります。この国の炭焼き——白炭は中国文化圏のみにしかありません。一方、黒炭は様々な焼き方で世界中で焼かれていますが、ともにこの国の技術は世界最高と言われます。ただ、1960年前後の燃料革命+拡大造林で多くの炭焼きさんが山を下り、現在60代後半の方達を最後に、それ以降の世代は極少で、技術の継承は風前の灯火となっています。』

やはり長年お世話になっている建築を初心に戻り続けることにします。



## 木の勉強会に参加して

長野県林務部木材利用推進チーム、久保田氏を招き「木の勉強会」が催された。元々は防災が専門だが、「木」が大好きでこのチームに来られたというだけあって、話の端々にそのことが滲み出る講演となりました。



まず、長野県の森林の現状の基礎的な知識をわかりやすく説明され、間伐の必要性を話されました。特に今後15年以内

しみず建築工房 清水 国寿



に大部分の間伐を行わないと県の森林は非常に危険な状態となることは、改めてショックを受けました。緑のダムとしての森林の健全さと、今年県内で発生したような土砂災害は無関係ではありません。

また、最近急速に国産材利用が広がっている合板については歓迎しつつも、慎重に見守りたいと言う発言は同じ無垢材派として非常に共感できるものでした。このように身近に公務員でありながら、その立場を超えて「木」への情熱をもたれている方がいることは、たいへん心強い限りです。我々の造る建築の数は決して多くはないけれど、少しでも、部分でもいいから近くの山の木「県産材」を使っていくことが、環境を含め様々な社会の問題を和らげていくことになると信じています。

## 技術交流会に参加して

今回の技術交流会は三協立山アルミと田島ルーフィングの2社でした。私はJIA長野県クラブへ参加して1年、技術交流会への参加もまだ2回目で、(前回は遅刻して参加できませんでした。)コメントするにはちょっと役不足かもしれませんが…。

さまざまな建材メーカーは(多少の回復の兆しは見えつつありますが)まだまだ厳しい状況の中で、自社の差別化のためさまざまな製品の向上、多機能化を進めてきているようです。私もできる限り新しい技術もフォローしなくては、と思っていますが現実にはなかなかついていくのは大変です。

私がメーカーに求めたいのは建材の基本性能の向上(特に数値化

## 地球環境の配慮…

三協立山アルミ㈱新担当 岡村 俊哉



三協立山アルミは時代の要請である地球環境の配慮、省エネルギー、室内環境の快適性向上を日々追求しております。

当社で今、最も注力しているサッシが樹脂サッシ「エコフェンスターII」です。医療福祉施設、集合住宅、ホテル、事務所ビル等の建物に対し、省エネサッシ提案活動を展開しております。

特徴メリットとして、樹脂サッシは世界標準(欧米の普及率50%)であり、外断熱工法に不可欠、冷暖房費のコストダウンが可能であり、結露の抑制、CO2の削減(地球温暖化防止に貢献)また安心安全構造としてユニバーサルデザイン設計の採用、防犯対策にも配慮しております。更に次世代省エネルギー基準をにらんだ断熱、防火、遮音、気密、水密、耐風圧等々の各諸性能についてもハイレベルな性能を有しております。今後も三協立山アルミは新しい価値を創造し、豊かな暮らしの実現へ貢献致します。

## 納涼会に参加して

長い梅雨が明け、やっと夏らしくなってきたと思ったら早いもので季節はもう秋ですね。皆様いかがお過ごしでしょうか?

先日の納涼会では楽しい時を過ごさせていただきありがとうございました。



いました。この会以外ではなかなかお目にかかる先生の大変になるお話しがお聞き出来ました。

私は今回で2度目の出席の為、まだご挨拶させていた

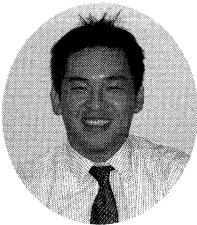
広瀬毅建築設計室 広瀬 毅



さるににくい使い勝手や施工性を含めて)と主張しすぎないシンプルな納まりです。技術交流会の中では少なからずこの要求に応えてくれる内容もあり、また、多機能化による製品体系の複雑さを整理統合するような動きもあるようです。プレゼンテーションもプロジェクターを使った説明が標準化して、かなり判りやすくなっていると思います。ですがそれゆえ盛りだくさんになりすぎ、もう少し内容を絞ったほうが良いように思う場面もありました。また、機会があれば参加したいと思います。

## 技術交流会を終えて

田島ルーフィング㈱ 立野 聰史



今回初めて技術交流会に参加させて頂きました。そこで弊社アスファルト防水新工法を紹介させて頂きました。

前半の長野県林野部の担当官様のやり手営業マンを思わせる流暢且つユーモア溢れる講義に圧倒され、三協立山アルミ㈱様のプレゼン中の熱のこもった雰囲気を背中でひしひしと感じ、緊張高ぶる中プレゼンが始まりました。

毎度の事ながら機器の設営に手間取って開始早々大量の汗が噴き出し、時間も押し気味で落ち着きのないプレゼンとなり、内容に関してはきちんとお伝え出来たか自信はございませんが、お陰様で美味しいお酒と素晴らしい温泉を堪能させていただきました。

今回は貴重なお時間を頂いてこの場を設けて頂き、誠にありがとうございました。

株式会社タクト 青柳 岳史



だいておりません先生方もいらっしゃいますので、この場をお借りして簡単にご挨拶をさせていただきたいと思います。

弊社では主にキッチン・家具の設計／施工を致しております。キッチンは各社メーカー品と、オーダー製作のものを取扱っております。オーダーにつきましては各種パーツから素材・色に至るまで、できる限りの対応をさせていただいております。家具も同様に素材や細かなディテールを大事に、こだわりを持ったお客様にも納得していただける様な物作りを目指しています。

これからも努力してまいりますので何かございましたらぜひ一度お声掛け下さい。今後とも宜しくお願い致します。

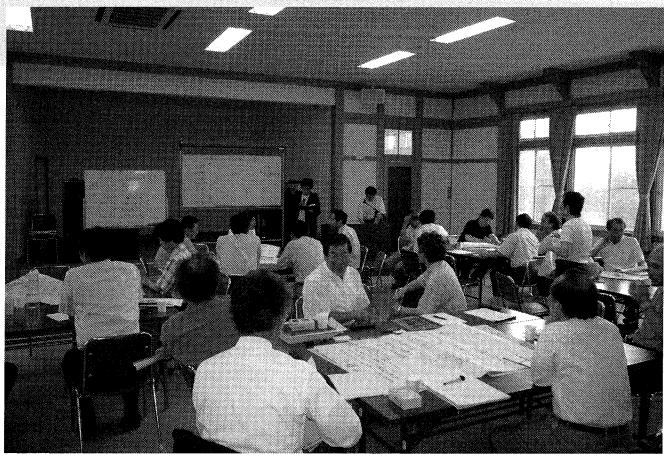
# 本音で語ろう会に参加して

月22日(土)松本崖の湯・茜宿で開催されました。23日(日)に予定されてました小野宿・町並みウォッチングは延期となりましたが各行事の報告と感想を寄せて頂きました。会員委員会・「本音で語ろう会」では「建築家を取り巻く設計者選定の環境」のテーマで5班40人の参加で語ってもらいました。各班実例体験等も出し合い、発注者のニーズを探る手法など話し合われていました。少しですが意見を拾ってみました。

- ◎プロポの意味は・あり方は・有効化どうか・問題点多い
- ◎設計者の独立性・施工者と設計者の組み分けの理解不足・だれのための設計か
- ◎発注者の求める物は・安く・スピード・管理体制・アイデアのみ・期待のとまどい
- ◎建築士法の改正・具体的にならないと?・地域性の違い・手法が悪い
- ◎第三者監理はなじまない
- ◎下記⑥・⑦・⑧での共通課題は発注者は建築家(設計者)をどうやって選んでいるのだろうか・選び方は正しいか・建築家を選ぶ目的は何か・正しいニーズを知っているか・我々の個々の力で間口の広げ方を考える必要性は大だが、問題は無いか・質の落とした広げ方をしていないか
- ◎先ずは自分の質を上げる。
- ◎設計者と施主のレベルアップは共同作業の中から生まれる

なかなか問題が多くまとまりません、もう一度個々で考えて頂く為に議題を上げておきます。ご意見・お考えをホームページ「建築家の一言」へ

- ①建築士法改正に関わる建築家(士)の職能レベルの問題
- ②職能レベルの観点・信頼の疑問から第3者監理の要求・建築総括
- ③設計者の独立性(契約における問題も含めて)
- ④上記の専権問題
- ⑤超低額入札からの「入札によらない設計者選定の問題」
- ⑥設計者・発注者の低レベル・トラブルの増加
- ⑦建築家紹介システムの問題
- ⑧身近な地域からわれわれはどう見えているか?



## 建築家を取り巻く設計者選定の環境

諏訪n設計企画 吉川 一久



姉妹問題に端を発し良くも悪くも建築士と言う資格がこんなにマスコミに乗り注目されたことは今までになかったのではないか。今、日本の人口の500人に一人が一級建築士だそうです。これだけいたらいろんな人がいて当然かもしれません。そんな中で建築家としてどう有るべきか、今後社会に対してどう取り組むかが問われています。いつもの通り結論は出さずに何となく同じ方向を向けば後は各自で考えましょうというスタイルですタイムリーな課題に熱いグループ討議が行われ多くの意見が出ました。

自己研鑽を図る為にもまた発注者のレベルを上げる意味でも「建築家は社会に出よ」と言った西沢会長の言葉が印象に残りました。

## 本音で語ろう会に参加して

炭平コーポレーション株 和田 一



今回、賛助会の副会長を仰せつかりました炭平コーポレーション株の和田で御座います。今後ともよろしくお願い申上げます。『建築家を取り巻く環境について』のテーマで一人一人の思いをそれぞれ熱く語り始めた。果たして何を話せばよいのか戸惑いの自分がいた、今回は初めての参加でもあるので聞き手に回る事に致しました。自分たちの置かれている立場を、こうして同じ建築家同士が意見を出し方向性を確認し合える共通認識を得ることが出来る場があり、我々賛助会員としてみれば大変うらやましくも思えた時間帯であった。今回参加して思った事は限られた時間での語ろう会であるので『テーマ』を前もって通知をして頂き、この場に臨んだ方が考えが、もっと明確になると思います。又、日々環境は変化しつつもJIA長野県クラブ会員・賛助会員は生き残っていかなければならぬ、本音で語った意見はこの場にとどめて置かず公の場に発信して行く事が必要かとも思いました。



正銘の「お年寄り」の仲間入りです。賞味期限切れと言われないように、一世の為・人の為に尽くしたいと思いまます。今後ともご指導ご鞭撻をお願い申上げます。

トにとっては決して良い結果をもたらさないことが分かつて止めたそうです。そして、設計者選定問題をテーマの「本音で語ろう会」の席上、グループ討議の発表者をかつて出て発言されたといふ訳です。非常に重く意義深い発言で、この時、「これまで西沢丸は胸を張つて出帆した!」と確信した瞬間でした。頑張つて下さい。

さて、田中知事が代わられます。自分さえ良ければ、という時代に「世の為・人の為」に働かれた方だったと思います。設計入札が今も続いているから、公募の電子入札となりダントン競争必至で、県内の設計者は建設業界同様喘いでいたかもしれません。市町村レベルまで普及できませんで次の方には是非引き継いでいただき、JIAもお手伝いしなければなりません。

世の為・人の為

(有)みすゞ設計 松下重雄

「本音で語ろう会」

西沢新会長の「から」建

築家紹介の説いには会

員は安易に乗らないよ

う」とのキッパリと

したご発言がありました。実は5月の新会

長就任の総会当日のこと、西沢氏自身がある

ネットサイトに登録していることが暴露され、

親会場は「会長の立場でありますいのでは?」

という不穏な雰囲気に包まれました。私も即刻止めべきだと申し上げていきました。

結局、それから一件やつてみてクライア

ントにどうは決して良い結果をもたらさない

ことが分かつて止めたそうです。そして、設

計者選定問題をテーマの「本音で語ろう会」

の席上、グループ討議の発表者をかつて出て

発言されたといふ訳です。非常に重く意義深

い発言で、この時、「これまで西沢丸は胸を張つ

て出帆した!」と確信した瞬間でした。頑張つて下さい。



く範囲ですから  
く範囲ですか  
の光が入る、つ  
まり紫外線が届

新潟県の日本海沿岸でたまたま出くわした事件がきっかけで私の趣味が始まりました。当時、海岸で釣り人が海にあやまつて落ち、行方不明になり海にはたくさんテトラポットがおかれて、その隙間から波と同時に吸い込まれるように姿見えなくなり人々が捜索をしておりました。しばらくすると依頼を受けた新潟県の海のレスキュー隊が捜索のため現場に到着、即座にスキューバーによるレスキューの準備を始めました。機材のセッティングが終りスタンバイしリーダーの指示で捜索を開始致しました。その時私は初めて行なわれる海のレスキュー隊における捜索活動を目前にし、感動し頗もしくも感じました。山で育った私には衝撃的な事件で私はこの事件を機にスキューバーダイビングを習うきっかけとなりました。その当時はまだスキューバーダイビングはメジャーなものではなく、ライセンスを取ろうにも地元には施設もなく東京まで取りに行きました。東京といつても八丈島ですがね。ダイビングには、ファンダイブとトリフットダイブがあり、ファンダイビングは比較的浅瀬で太陽の光が入る、つまり紫外線が届

て下さい。

海の中の眼下に岩や珊瑚たくさんのがあります。みんなもぜひ体験してみ



## 私の趣味

日本ヒート(株) 小笠原 守

今から30年前、新潟県の日本海沿岸でたまたま出くわした事件がきっかけで私の趣味が

始まりました。当時、海岸で釣り人が海にあやまつて落ち、行方不明になり海にはたくさんテトラポットがおかれて、その隙間から波と同時に吸い込まれるように姿見えなくなり人々が捜索をしておりました。しばらくすると依頼を受けた新潟県の海のレスキュー隊が捜索のため現場に到着、即座にスキューバーによるレスキューの準備を始めました。機材のセッティングが終りスタンバイしリーダーの指示で捜索を開始致しました。その時私は初めて行なわれる海のレスキュー隊における捜索活動を目

の前にし、感動し頗もしくも感じました。山で育った私には衝撃的な事件で私はこの事件を機にスキューバーダイビングを習うきっかけとなりました。その当時はまだスキューバーダイビングはメジャーなものではなく、ライセンスを取ろうにも地元には施設もなく東京まで取りに行きました。東京といつても八丈島ですがね。ダイビングには、ファンダイブとトリフットダイブがあり、ファンダイビングは比較的浅瀬で太陽の光が入る、つまり紫外線が届

て下さい。

潮流に乗って行なうダイビングで、少々危険が伴うダイビングスタイルですが、外海で潮が流れていますから回遊している大きな魚達にたくさん遭遭遇します。サメ・マグロ・カツオ。暖かな南の島の周辺に行けばマンタ・ナポレオン・バラクーダといった大物の魚達がたくさん潮の流れに乗って現われます。小魚やプランクトンをエサに悠々と回遊しています。そんな外海を潜る場合は、その潮の流れに逆らわずただ流れに身をまかせて乗つて移動していくのがドリフトダイブです。水の中で浮いたり沈んだりは自分の肺の浮力でコントロールしていくきます。前方に岩があれば自分で空気を吸い込めば浮上し、吐けば沈むといった具合です。この動作が出来るようにするには、まず水中で中性浮力を自分で作り出し、慣れてくると宇宙遊泳をしている感じのダイビングです。

想は、待合室がコンサートホールになり、足湯として親しみアーチャルームがホワイエとして利用されるのです。大変設計期間の短い仕事でしたが、アトリエの皆で力を合わせて頑張った作品です。その前の住宅が、設計から竣工まで4年かかっていましたので、唐松集成材を天井に繰り返し見せていくというプログラムが洗練され、コンクリートの伸びやかな庇とともにさわやかにまとまつた感があります。建築雑誌9月号掲載

片倉隆幸建築研究室 片倉 隆幸



## 日本建築学会北陸建築文化賞を授賞して

7月8日福井大学のアカデミーホールにて授賞式と発表会が行われました。

僕の大学の先輩でもある、金沢工大の、森 俊偉教授が富山市民芸術創造センター新棟およびランドスケープについての発表をされた。今回増築された施設は周辺のランドスケープのデザインとともに市民が気軽に親しめる作品でした。統いて、福井大学の非常講師をされている矢尾さんから、福井県立南越養護学校の発表がありました。コンクリートの建築に木材をふんだんに使いながら、山間の雰囲気に軒の深い屋根が印象的でした。僕のあざみ胃腸科クリニックの構

## 新入会員の紹介

一級建築士事務所 住空工房 鈴木 芳彦



はじめまして、鈴木芳彦と申します。

一級建築士事務所住空工房、主宰とは言いながら、私一人の自営業。住むところが空っぽだから仕事がないと、口の悪い人は言う。23年勤めた会社、普段と飛び出したのは4年前。右も左も分からぬ世界、ちょっと、相当、猛烈に遅すぎたかも。。。そこへもって掛かるはふたりの息子たち。毎月ヒーラ、ヒーラ。それでも楽しい設計稼業。ゆたかな空間創ろうと、お役に立てれば幸いです。揉まれるためのJIA、見たい聞きたい知識欲旺盛。宜しくお願ひいたします。

## 賛助会 新担当者紹介

長野PS(株) 蚊野 真



お世話になっております。長野ピーエス(株)の蚊野と申します。

前任者の移動に伴い、この度本会の担当をさせて頂く事になりました。

出身は諫訪の生まれで、10年前に長野に配属となり前任者と共に力を尽くしてまいりました。

室内の暖房・冷房、そして加湿・除湿についてしっかりご提案して、機能・デザインだけでなく、皆様と一緒に良い住宅を創っていかなければと思います。

まだまだ未熟者ですが、前任者同様皆様のご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い致します。

## 委員会 行事予定

- 9月行事 9月10日(日)辰野町・小野宿ウォッキング(まちづくり委員会)
- 10月行事 シリーズ建築見学会(決まり次第お知らせします)
- JIA本部行事 JIA建築家大会2006奈良 11月9日(木)~12日(日)
- 12月行事予定の「勉強会」「本音の会」「技術交流会」「会員作品発表会」の議題・参加希望企業・作品出展者等募集中・事務局へ

## 編集後記

JIA長野県クラブのホームページアクセス数を、7月中旬から8月中旬の1ヶ月間カウントしてみました。約700回のアクセスがありました。この数字が多いか少ないかは判りません。7月から始めた『建築家のひとりごと』・『賛助会員のひとりごと』のコラムは、JIA長野県クラブ会員・賛助会員の社会に対する情報発信の場です。他の地域会では、この様な試みは行われていない様です。単に、アクセス数が増えれば良いという訳ではありませんが、ホームページの今以上の活性化を目的として始めましたので、より多くの方の情報発信をお待ちしております。.....広報副委員長 野口 大介

皆様からの投稿をお待ちしております。誌面へのご意見もお寄せ下さい。

編集人／林 隆 発行所／JIA長野県クラブ 長野市南長野妻科426-1 長野県建築士会館内 TEL:026-232-3897 FAX:026-232-5303  
発行人／西沢利一 URL <http://www4.ocn.ne.jp/~jia-naga/> E-mail [jia-naga@jeans.ocn.ne.jp](mailto:jia-naga@jeans.ocn.ne.jp)